

いらっしゃいませ



あはははは



運用で 資産減らしちゃ 世話はなし

株式市場関連データ集

2014年4月
(サンプル版)



笑い雲研究所



目次：（ ）内がページです

【現在の株価水準】

現在の株価（4）

現在の日経平均株価：日々の動き（5）

現在の日経平均株価：週間の動き（6）

現在の日経平均株価：月々の動き（7）

株価と変動率の推移（過去5年）（8）

株価と変動率の推移（過去1年）（9）



目次：（ ）内がページです

【現在の経済環境】

経済指標からの考察（12）

国内総生産（名目GDP過去10年：年間）と株価（13）

名目GDPと株価の相関（14）

国内総生産（名目GDP：過去3年、四半期）（15）

国内総生産（実質GDP：過去3年、四半期）（16）

GDP成長率の推移（17）

GDPと日経平均株価の相関（過去3年）（18）

経常収支（過去10年：年間）と株価（19）

経常収支（過去1年：月間）（20）

経常収支、貿易収支、所得収支（過去1年：月間）（21）

経常収支と株価の相関（22）



目次：（ ）内がページです

【現在の経済環境】

貿易収支（過去10年：年間）と株価（23）

貿易収支と株価の相関（24）

貿易収支（過去1年：月間）（25）

国・地域別貿易収支（過去1年：月間）（26）

鉱工業生産指数と株価（過去5年：月間）（27）

鉱工業生産指数と株価（過去1年：月間）（28）

景気動向指数と株価（過去10年）（29）

景気動向指数と株価（過去1年）（30）

景気判断指数DIと株価（過去1年）（31）

景気判断指数DIと株価の相関（過去1年）（32）

東証1部上場企業の利益率と株価（33）

東証1部上場企業のP E Rと株価（34）



目次：（ ）内がページです

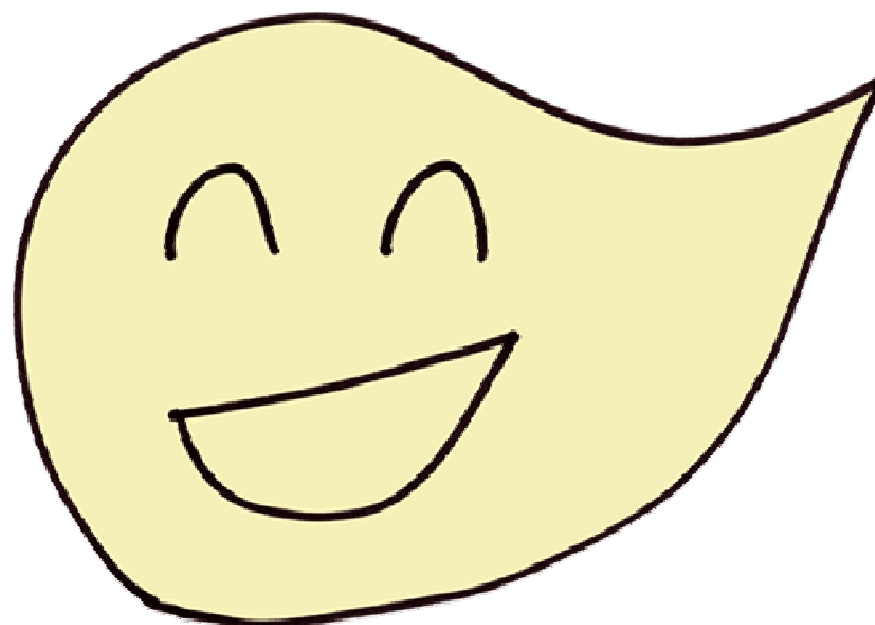
【株価テクニカル指標等】

- 株価テクニカル指標等からの考察 (37)
- 株価と騰落レシオ (過去5年) (38)
- 株価と騰落レシオ (過去1年) (39)
- 株価とRSI (過去1年) (40)
- 株価と空売り比率 (過去1年) (41)
- 株価と信用倍率 (過去1年) (42)
- 株価とiTraxx指数 (43)
- 株価と投資主体別売買動向 (44)
- 株価と信用評価損益率 (過去1年) (45)
- 株価と信用評価損益率 (過去10年) (46)



格言！

頭としっぽは、おいしいね
あはははは





現在の株価水準



現在の株価

現在の日経平均株価は、「上は200日線前後」「下は14,000円」が目処の動き
今後、200日線を明確に越えて上昇する局面があれば上昇サインとなります。

株価の振れ（1日変動幅）は、株価下落時に大きくなる傾向がありますが、
今年に入り株価は下落トレンドとなっており、その状況が発生しています。

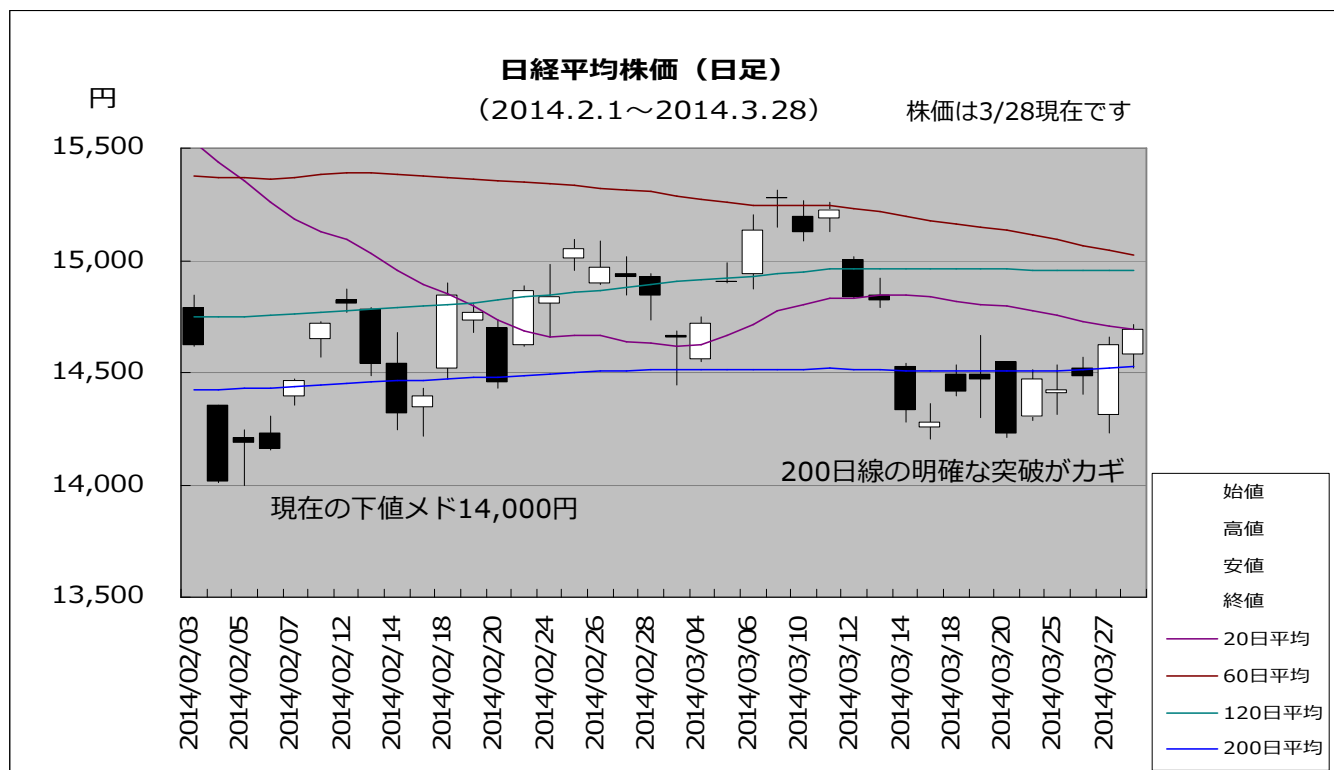
経済指標ページをご覧くださいとわかるとおり、景気は現在順調に拡大中、
景気動向先行指数は株価が2007年高値を記録した当時を抜いているなど、
現在は株価と経済のギャップが生じて、お互いの相関が低くなっています。

長期トレンドでは、1年平均線にサポートされ2007年高値18,000円台を目指す
動きとなっています。

株価テクニカル指標ページにあるとおり、現在株価は売られ過ぎに近い水準にあり
全体として現在の株価は割安、「下がったところを拾う」スタンスが良いと思えます。



現在の日経平均株価：日々の動き



【3/28現在の各種平均値等】

16,291円	昨年末終値
15,024円	60日平均
15,019円	13週平均
14,984円	26週平均
14,952円	120日平均
14,696円	現在
14,695円	20日平均
14,526円	200日平均
14,463円	1年平均
14,452円	52週平均
12,121円	2年平均
11,173円	3年平均
10,837円	4年平均
10,680円	5年平均

出所：日経平均株価は日本経済新聞社データより筆者作成

現在の株価は「上は200日線前後」「下は14,000円」が目処
今後、200日線を明確に越えて上昇する局面があれば上昇サインとなります



以下、続きます

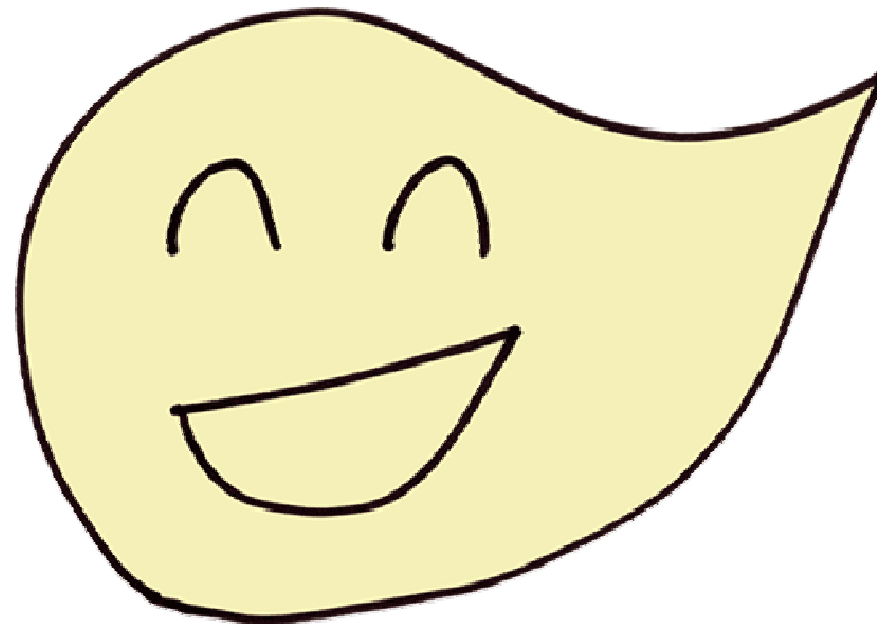


現在の経済環境



経済指標、うひょ～

あはははは



経済指標からの考察



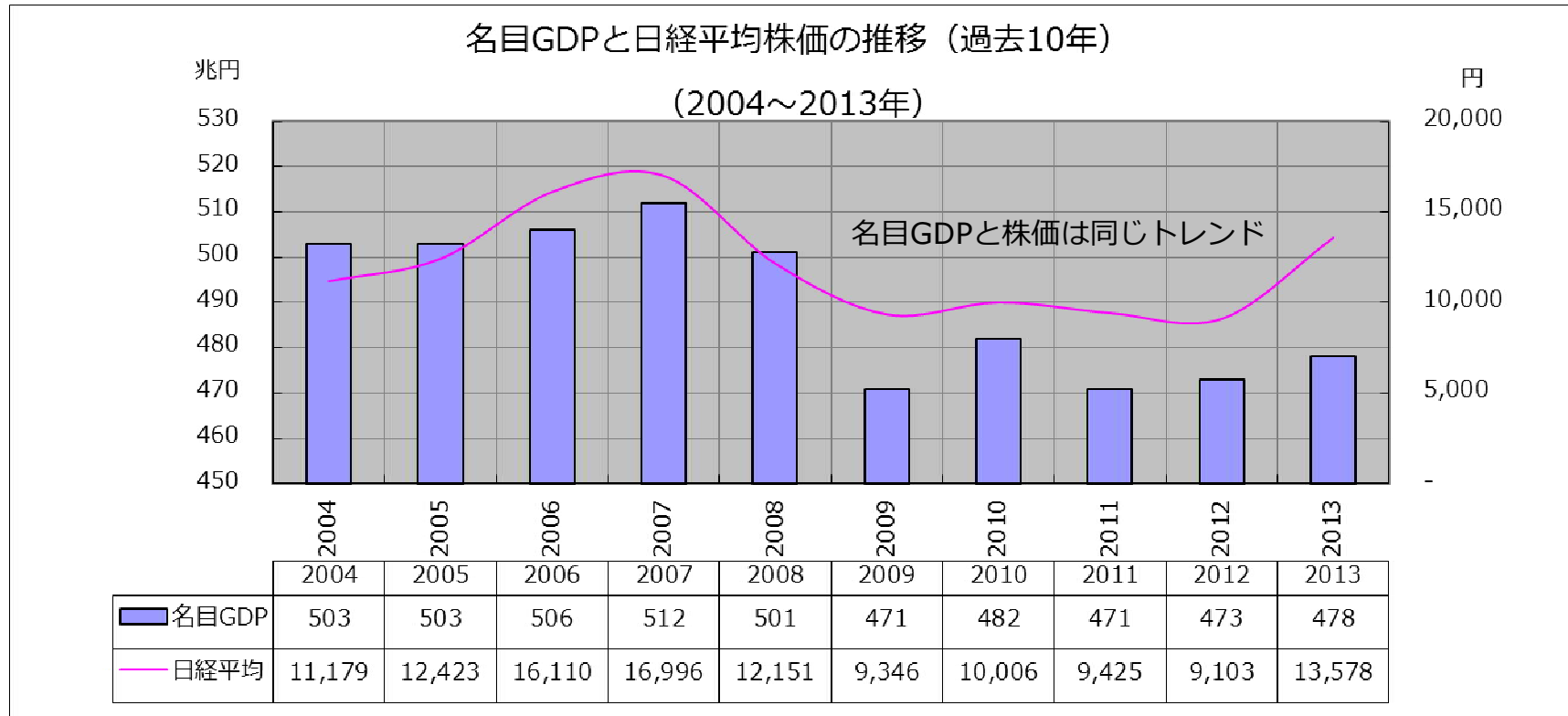
過去10年間における日経平均高値は、2007年2月・6月・7月の18,000円台。
直近1月の景気動向先行指数**113.1**は、当時の株価高値を超えた水準です。

また、現在の景況感は、景気現状判断指数DIが継続的に50を超えており、概ね日本の景気は拡大基調にあると思われます。

．．．．以下、続きます。



国内総生産（名目GDP過去10年：年間）と株価



GDPは名目・季節調整済、日経平均株価は日々終値平均です

出所：GDPは内閣府国民経済計算（GDP統計）、日経平均株価は日本経済新聞社データより筆者作成

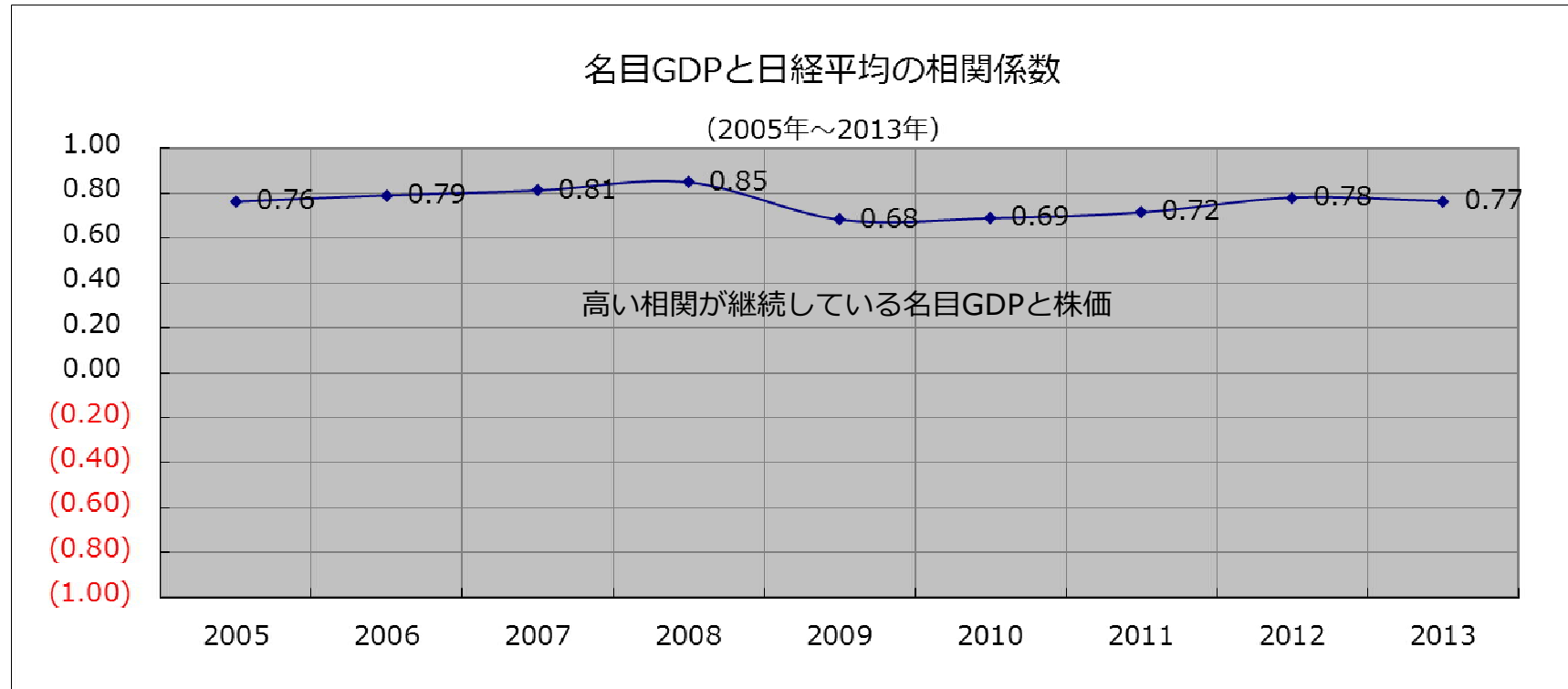
**過去10年を見ると、名目GDPと株価は同じトレンド
 経済と株価が密接に関係していることがうかがえます**

本資料は株式をはじめとするリスク資産およびこれらを取り巻く経済環境に関する現状解説を目的としたもので、予測行為や投資判断、金融商品勧誘を行うものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです、その正確性、完全性を保証するものではありません。



名目GDPと株価の相関

※相関は1.00で完全相関、-1.00で完全逆相関です。



GDPは名目・季節調整済、日経平均株価は日々終値平均です

出所：GDPは内閣府国民経済計算（GDP統計）、日経平均株価は日本経済新聞社データより筆者作成

名目GDPと株価は、高い相関が継続しています
株価を見る上で、最も基本的かつ最も重要な指標といえます

本資料は株式をはじめとするリスク資産およびこれらを取り巻く経済環境に関する現状解説を目的としたもので、予測行為や投資判断、金融商品勧誘を行うものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証するものではありません。



以下、続きます

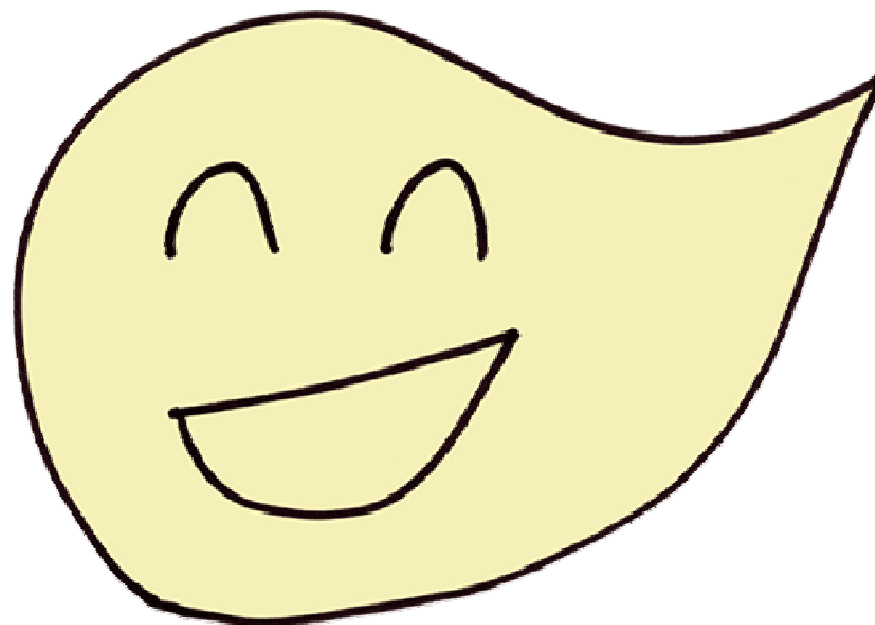


株価テクニカル指標等



株価指標、かぶかぶかぶか

あはははは





株価テクニカル指標等からの考察

- ・ 過熱指標である騰落レシオとRSI

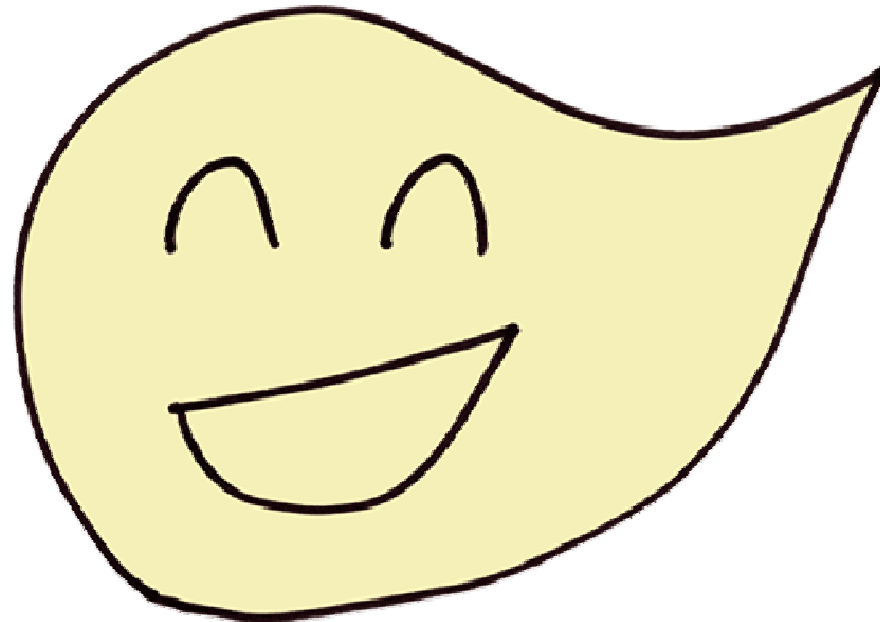
最近、騰落レシオが80%~120%台、RSIが20%~80%台でのレンジの動き
これらの指標は、昨年1月~3月のような経済転換期には機能しなくなることが
ありますが、現在のような「平時」は、買われ過ぎ・売られ過ぎ指標として機能し、
・・・以下、続きます。



以下、続きます

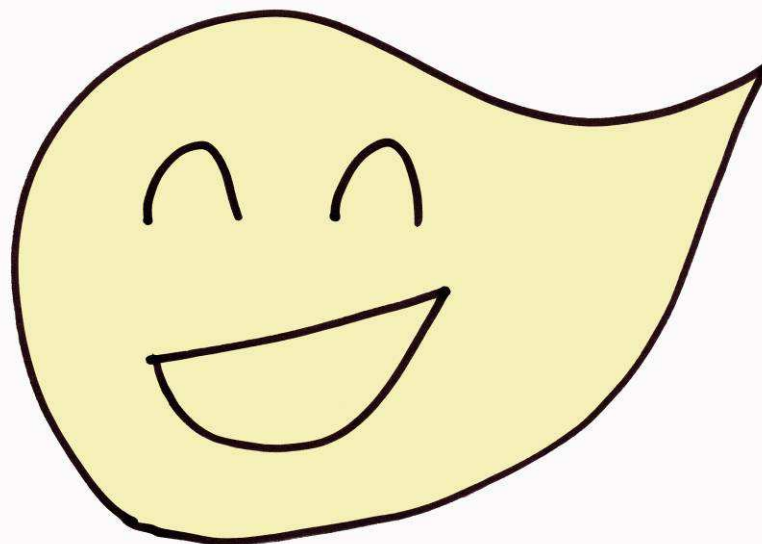


終わりが良ければ
あはははは (笑)





ありがとうございました ♪



資産運用は・・・



笑い雲研究所より、お知らせしました。

当資料について



当資料は、笑い雲研究所が株式市場の分析資料として作成しているものです。
著作権は笑い雲研究所並びに同研究所代表者遠藤敬にあり、著作権法により保護されています。
複製や電子メール等による受領者以外への送付は禁止いたします。
当資料は、情報提供を目的として作成されたものであり、特定の商品、取引勧誘を目的としたものではありません。
当資料は信頼に足ると考える情報に基づいて作成されていますが、その情報の完全性や正確性を保証するものではありません。
当資料のご利用は、利用者の責任において行なってください。その結果生じたすべての帰結について、当研究所は一切責任を負いません。

<笑い雲研究所ホームページ>

<http://waraigumo.cute.coocan.jp/index.html>